

校長だより

兵庫県立伊川谷高等学校

November 25th, 2022

令和4年度第2回学校評議員会を行いました

11月17日（木）、本校にて令和4年度第2回学校評議員会を行いました。当日は学校評議員の方々に6限目の授業の様子を見ていただきました。学校評議員の方々は、特に1年生徒が授業中にタブレットを活用している様子などを興味深く見ておられました。大学で教鞭をとっておられる学校評議員の方は、「2年半後には、タブレットなど、ICTを活用した授業を経験している生徒たちが大学にも入学してくる。大学でも一層の授業改善が求められている。」と語っておられました。

その後に行われた学校評議員会では、今年度の本校の取組についてお話をさせていただきました。“授業改善に向けた取組”として、教科の枠を越え、授業を見せ合い、アドバイスをしあう本校の実践や県立伊川谷北高校と学校の枠を越えて授業を見学しあう取組を紹介しました。また“コミュニケーション類型の取組”や“本校の特色ある取組”として、コミュニケーション類型生徒の探究活動の様子やNIEやリーガルサポートなどの外部人材等を活用した取組などを紹介させていただきました。学校評議員の方々からは、「授業改善の取組を今後も継続・発展させてもらいたい」といった意見や「特色ある取組をコミュニケーション類型の生徒のみならず、さらに全校的な取組に広げてもらいたい」といったご意見をいただきました。

同日夕刻に兵庫県教育委員会より、令和7年度発展的統合に向けた基本計画が発表されました。本校では、日々の教育活動を一層充実させるとともに、それらの成果を発展的統合校の魅力・特色として引き継いでいけるよう今後も取組んでいきます。



学校評議員の方々から多くの貴重なご意見をいただきました。

祝 演劇部令和4年度兵庫県高校演劇発表会「優秀賞」獲得

11月20日（日）令和4年度兵庫県高等学校演劇発表会が、明石市立西部市民会館が行われました。この発表会で本校演劇部は、「優秀賞」を受賞しました。

上演作品「わたしの星」は、高校生らが夏休み最後の日に文化祭に向けた準備をしているシーンから始まります。高校生らの住む地球は、劣悪な環境のため、火星への移住が進められ、過疎化が進んでいるという設定です。火星に移住することをギリギリまで切り出せなかったスピカと、突然別れを告げられ、戸惑うナナホを軸に場面は進みます。そして2人は、別れを通し、互いの存在が自分にとって大切な「わたしの星」であることに気づきます。

上演後、本校生徒の熱演に観客から多くの拍手が贈られました。



「わたしの星」のチラシより

森林植物園で本校のボランティア部・吹奏楽部が発表

11月23日（水）に神戸市立森林植物園にて本校のボランティア部と吹奏楽部による発表会が行われました。コーラス部は「明石の海の贈り物」と題した人形劇で、明石の海の生態系の危機に警鐘を鳴らす内容でした。劇中にクイズを入れるなど、観客が楽しみながらSDGsについて考えることができる工夫がこらされていました。

その後、吹奏楽部が森林植物園のオレンジに色づいたメタセコイアを背景に「となりのトトロメドレー」などの演奏を披露しました。

演奏した部員らに対し、森林植物園を訪れた方々からたくさんの温かい拍手が贈られました。



演奏を披露する吹奏楽部生徒